

日本大学理工学部  
応用情報  
工学科

Department of  
Computer Engineering

情報工学で社会を  
デザインする



2013年4月開設予定

※この予定は変更となる可能性があります。



自主創造  
日本大学

# 快適で豊かな社会をデザインする

ITという単語に象徴されるコンピュータ、携帯電話、インターネットにはじまり、これら  
を応用したコンテンツ、マルチメディア、情報家電や各種デバイスの制御まで、新しい発想  
で豊かな社会を創造できる技術者・研究者になりたい、応用情報工学科は、そういう皆さん  
のための学科です。

## 1年次 基礎教育

情報工学を学ぶ入り口としてインセンティブ・スタ  
ディ・スキルズ、ソフトウェアの基礎としてCプログラ  
ミング、ハードウェアの基礎として計算機工学、論理  
回路を学びます。



## 2年次3年次 専門教育

2年次3年次には、オブジェクト指向プログラミング、  
Javaプログラミング、オペレーティングシステムな  
どのほか、情報処理、ネットワークシステム、組み  
込みシステム関連の専門的な科目が設置されています。



## 特色のある教育

先生が教壇に立ち技術や知識をレクチャーする授業に加えて、さまざまな演習や  
実験・実習を通して学生一人ひとりと教員が向かい合う時間を大切にしています。

### インセンティブ

大学生活はどのようなものか、大学での教育、  
研究とはどういうものか、情報工学とは何か  
など、大学と情報分野へのイントロダクショ  
ンです。

### 情報工学実験

授業で学んだことを実際にソフトウェアとハ  
ードウェアで確かめる授業です。  
回路の特性測定から高度な情報処理まで、実  
践力を養う広範囲な課題が出されます。

### プロジェクト実習

データベースシステムやネットワークシス  
テム、組み込みシステムなどの構築をテーマとし、  
グループで実施するプロジェクト型の演習で  
す。  
テーマに関する企画立案から評価まで、企業  
での研究開発に近い作業を経験することがで  
きます。  
柔軟な思考力、協調力や責任力、問題解決能  
力などのトレーニング、実際にモノを1から  
つくることの楽しさを経験することができます。

### キャリアデザイン

人生をどのように考えてゆけばいいのか、そ  
のために大学生活をどのように過ごせばよい  
のか、一緒に考える授業です。  
インターンシップと併せて、この授業で自分  
の人生を自分で決める一歩を踏み出しましよ  
う。

### 未来博士工房への参加

「ソフトウェアものづくり」をテーマに、授  
業科目と連携した工房を考えています。





# 情報工学分野のプロとして活躍するために

確実な基礎技術と、実験や実習による実践力及び、創造性と問題解決能力を兼ね備えた、人間性豊かな人材を育成します。

## 応用情報工学科で学ぶこと

ソフトウェアとハードウェアの知識をベースに、情報処理、ネットワークシステム、組み込みシステムの3つの分野を教育研究の柱として学ぶことができます。



## 4年次 専門応用

4年次は、実践的な授業であるプロジェクト実習と卒業研究が中心です。卒業研究では、情報処理、ネットワーク、組み込みシステムに関する最新の研究に携わることができます。

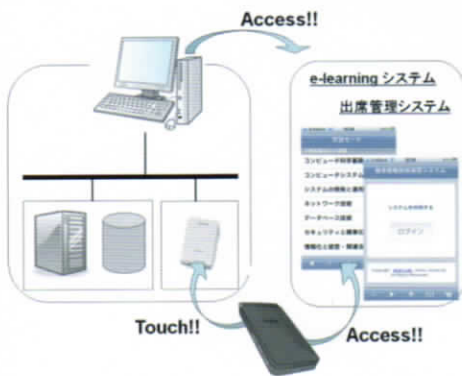


## 大学院

より専門的で高度な知識の習得と、それらを応用した研究活動が中心です。企業における研究・開発部門を支えることのできる情報工学分野の広い知識と見識を養うことができます。



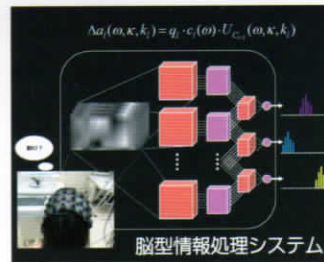
# 教育・研究分野 — 新しい情報の世界を創造する —



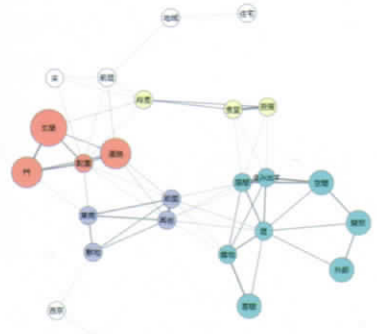
理解度に応じた学習支援システムを開発しています。



超高解像度の干渉縞を高速計算し3次元像を表示します。



頭で考えただけでものを動かすインタフェースを開発しています。



ネットワーク分析により、項目間の関係を分析します。

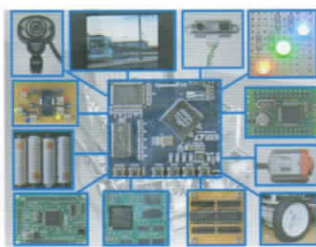
## 情報処理

### 組み込みシステム

マイコンを使って、気球をコントロールする組み込みシステムを開発しています。



高信頼な産業用コンピュータシステムを開発しています。



### ネットワークシステム

聴覚障がい者支援のための生活音識別システムを開発しています。



コンテンツの著作権を管理しながら、配信するシステムを開発しています。

